

春日市高齢者福祉計画2027・第10期介護保険事業計画策定支援業務に係る 公募型プロポーザル実施要領

1 目的

この実施要領は、春日市高齢者福祉計画 2027・第 10 期介護保険事業計画策定支援業務の受注候補者（以下「候補者」という。）を公募型プロポーザル方式により選定するために必要な事項を定めるものである。

2 業務の概要

(1) 名称

春日市高齢者福祉計画2027・第10期介護保険事業計画策定支援業務

(2) 内容等

春日市高齢者福祉計画 2027・第 10 期介護保険事業計画策定支援業務仕様書（以下「仕様書」という。）に記載のとおりとする。

ただし、契約時における仕様書は、候補者として選定された事業者の企画提案内容に応じて、仕様を変更することがある。

3 委託料上限額

5, 8 5 2, 0 0 0 円（消費税及び地方消費税を含む。）

4 履行期間

契約締結日の翌日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

5 参加資格等

(1) 参加資格

本企画提案の参加者は、本業務を適正に遂行する体制を有し、かつ、本業務の目的の実現に意欲と能力を有する法人であって、次のいずれにも該当するものとする。

なお、複数の法人による共同提案は認めない。

ア 春日市一般(指名)競争入札参加資格等に関する規程（平成 8 年 5 月告示第65号）第 3 条に規定する令和 7 年度の有資格業者であること。

イ 令和 7 年 9 月 3 0 日までの 5 年間で、本業務と同種又は類似業務について、国又は地方公共団体等と契約実績がある者（※）

※ 「契約実績がある」とは、業務が完了していることを指す。

(2) 参加者の制限

次のいずれかに該当する者は、本企画提案に参加することができない。受託候補者選定までの手続期間中に新たに該当することとなった場合も同様であり、当該期間中に、次の制限に該当し、又は、該当することが明らかとなった事業者は、その時点で本企画提案の辞退を申し出ること。

ア 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当する者

イ 代表者その他の役員が、春日市暴力団排除条例（平成22年条例第2号）第2条に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者

ウ 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定に基づく更生手続開始、民事再生法（平成11年法律第225号）の規定に基づく再生手続開始又は破産法（平成16年法律第75号）の規定に基づく破産の申立てをし、又は、申立てがなされている者及びこれらの手続中である者

エ 当市から指名停止措置又は排除措置を受けている者

(3) 業務再委託の制限

本業務の一部又は全部を、市の承諾なく、第三者に再委託することはできない。

6 本業務に関する質問・回答

質問は、軽微なものを除き、専用様式でのみ受け付けるので、次の要領で提出すること。公表された質疑応答は、この要領と同等の効力を持つため、必ず確認すること。

(1) 様式

様式第1号「プロポーザル質問書（事業計画）」

(2) 提出方法

電子メールに添付して送付すること。

なお、メールの件名は、「プロポーザル質問書（事業計画）」とすること。

(3) 提出先

16に記載の部署

(4) 提出期限

令和7年7月4日（金）午後5時まで

(5) 回答内容の公表

上記(4)の期限までに提出された全ての質問に対する回答を、令和7年7月11日（金）までに市ウェブサイトで公表する。この場合、質問者名は公表しない。

（公表先）

市ウェブサイト（トップページ）>くらし・手続き>保険・年金>介護保険>高齢者福祉計画・介護保険事業計画

7 企画提案公募への参加表明

この実施要領に定める企画提案公募への参加を希望する者は、次のとおり書類を提出すること。

(1) 提出書類

- ア 様式第2号「参加表明書」
- イ 様式第3号「業務履歴書①」（様式に示す添付書類を添付すること。）
- ウ 会社概要（パンフレット等）

(2) 提出期限

令和7年7月18日（金）午後5時まで（必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送

※ 郵送の場合は、簡易書留とすること。普通郵便の場合の不達については、春日市は、責任を負わない。

(4) 提出先

16に記載の部署

(5) 留意事項

提出期限までに参加表明書を提出しなかった者は、企画提案書を提出することができない。

8 企画提案公募に係る書類

上記7により参加を表明した者（以下「参加表明者」という。）は、次のとおり企画提案公募に係る書類を提出すること。

(1) 提出書類

- ア 様式第4号「企画提案書提出届」
- イ 様式第5号「企画提案書表紙」
- ウ 企画提案書（任意様式）
図表等を含め20ページ以内（目次はページ数に含めない。）
- エ 様式第6号「業務実施体制」
- オ 様式第7号「業務経歴書②」
- カ 見積書（任意様式。経費の内訳を記載すること。）

(2) 提出部数（紙ベース）

正本1部、副本8部（副本は複写可）

※ 様式第4号は正本1部のみ

(3) 提出期限

令和7年8月1日（金）午後5時（必着）

(4) 提出方法

持参又は郵送

※ 持参の場合は、日時を電話等で事前に連絡の上、来庁すること。

※ 郵送の場合は、簡易書留とすること。普通郵便の場合の不達については、春日市は、責任を負わない。

(5) 提出先

16に記載の部署

(6) 提案書作成に当たっての留意事項

ア 仕様書の業務内容に掲げる各事項について、具体的な提案を行うこと。

イ 提案書の用紙は、全てA4版縦、横書き、左綴じ、両面印刷で製本すること。

ただし、図表等については、必要に応じてA4版横又はA3版横も可とする（A3版は、A4版2ページ分とみなし、両面印刷しないこと。）。

ウ 文字の大きさは、11ポイント以上とすること（表題、図表を除く。）。

9 参加の辞退

参加表明者が参加を辞退するときは、事前に電話連絡の上、様式8「提案参加辞退届」を16に記載の部署に直接持参又は郵送すること。

10 候補者の選定

本業務の候補者の選定は、企画提案公募に係る提出書類及びプレゼンテーションに基づき、(1)の審査員による審査により次のとおり実施する。

(1) 審査員（5～9名）

地域共生部長を委員長とし、委員長が指名する市職員（5～9名）で構成する。

(2) 審査手順

ア 1次審査（書類審査）

（ア）一次審査は、12に示す評価基準に基づき実施し、2次審査の対象者を選定する。

（イ）参加表明者のうち、8に規定する提案書類を提出した者（以下「企画提案者」という。）の数が、3者以内の場合は、1次審査は省略する。

（ウ）審査の結果は、全ての企画提案者に電子メールで通知する。

（エ）選定結果等についての異議申し立ては、一切受け付けない。

イ 2次審査（プレゼンテーション審査）

1次審査で、2次審査の対象者に選定された者は、提出した提案書に沿って以下のとおりプレゼンテーションを行うこと。

（ア）日時

令和7年8月20日（水）

※ 2次審査の実施順は、参加表明書の受付順とし、時間・場所等は別途通知する。

(イ) 場所（予定）

春日市役所（春日市原町3丁目1番地5）

(ウ) 流れ

- ・企画提案内容の説明（20分以内）
- ・質疑応答（15分程度）

(エ) 出席可能人数

3名以内

(オ) その他

- ・2次審査は非公開で行う。
- ・2次審査で使用する資料は、8により提出された書類のみとする。当日の追加資料の配付は一切認めない。
ただし、プロジェクター・スクリーンを使用して、8により提出された書類の一部（図・表等）を審査員に示すことは差し支えない。
- ・プロジェクター・スクリーンは、春日市が用意する。
- ・パソコンは、各企画提案者の希望により春日市が用意可能。春日市のパソコンを使用する場合は、動作確認のため、当日使用する電子ファイルを、前日までに春日市に提供すること。
- ・その他必要な機器については、各企画提案者が用意すること。

(3) 審査方法（候補者の選定方法）

ア 候補者の選定は、提出書類とプレゼンテーションの内容を12の評価基準に基づき、上記(1)の各審査員が評価採点する。各審査員の合計点数が最も高いものから順に候補者として選定する。

ただし、合計点数が、市が定める選定基準点に達しない場合は、候補者として選定しない。※選定基準 合計点数60%以上

イ 合計点数が最も高い企画提案者が複数いた場合は、12の評価基準における評価項目のうち「企画提案内容」の点数を比較し決定する。

ウ イにより差がつかない場合は、評価項目のうち「実施体制」、次いで「計画策定に要する費用」を比較し決定する。

エ ウにより差がつかない場合は、くじ引きにより決定する。くじ引きの方法は、別途市が定める。

(4) その他

1次審査及び2次審査の採点結果は公表しない。

1.1 選定結果の通知

候補者の選定結果は、2次審査の参加者に対し、様式第9号「審査結果通知書」により郵送で通知する。

1 2 評価基準

別紙「評価基準」参照

1 3 契約

(1) 契約の締結

市は、契約締結に向けて、上記 1 0 で選定された第 1 候補者の企画提案書に記載された内容をもとに、第 1 候補者と業務の実施方針及び手法などについて協議及び調整を行った上で、令和 7 年 9 月 3 日（水）までを目途に業務委託契約の締結を行う。

なお、協議が不調となった場合には、次点の候補者と同様の手続を行うものとする。

(2) 契約保証金等（春日市財務規則（平成 5 年規則第 8 号）第 7 7 条の 4）

契約締結に当たり、契約金額の 1 0 % 以上（千円未満切上）を徴する。

ただし、同規則第 7 7 条の 5 の規定に該当すると市が認める場合は、免除する。

1 4 その他留意事項

- (1) 本件企画提案公募の手続にかかる費用（参加表明書及び企画提案書の作成及び提出に係る費用等）は、提出者が負担すること。
- (2) 提出された参加表明書及び企画提案書は返却しない。
- (3) 参加表明書及び企画提案書に記載された情報は、審査等本業務に係る事務手続以外の目的で、提出者に無断で使用しない。
- (4) 参加表明書及び企画提案書に記載した企画提案責任者及び予定担当者は、原則として変更できない。

ただし、病休、死亡、退職等の特別な理由により変更を行う場合には、同等以上の技術者であるとの市の了承を得なければならない。

- (5) 参加表明書及び企画提案書に虚偽の記載があった場合は、原則として提出のあった参加表明書及び企画提案書を無効とする。

15 全体スケジュール（予定）

| 内容 | 日程 | 参照箇所 |
|--------------|--------------|--------|
| 実施要領の公表 | 令和7年6月20日（金） | — |
| 質問受付期限 | 令和7年7月 4日（金） | 6 |
| 質問回答期限 | 令和7年7月11日（金） | 6 |
| 参加表明書【提出期限】 | 令和7年7月18日（金） | 7 |
| 企画提案書等【提出期限】 | 令和7年8月 1日（金） | 8 |
| 一次審査結果通知 | 令和7年8月 8日（金） | 10(2)ア |
| 二次審査 | 令和7年8月20日（水） | 10(2)イ |
| 選定結果通知 | 令和7年8月27日（水） | 11 |
| 契約手続 | 令和7年9月 3日（水） | 13 |

※ 日程は変更となる場合がある。

※ 「参照箇所」は、この実施要領の参照箇所を示す。

16 当該企画提案公募の担当部署

- (1) 名 称 春日市地域共生部高齢課指定指導担当
- (2) 所在地 〒816-8501
福岡県春日市原町3丁目1番地5 春日市役所1階（6番窓口）
- (3) 担当者 宮崎（みやざき）、古賀（こが）
- (4) 連絡先 T E L : 092-981-0116（直通）
F A X : 092-584-3090
E-mail : kaigo@city.kasuga.fukuoka.jp